



「避難を促す緊急行動」に関する取り組みとして トップセミナーを開催します

先般の平成 27 年 9 月関東・東北豪雨においては、全国各地で浸水被害が発生しており、とりわけ、常総市鬼怒川や大崎市渋井川では堤防が決壊し、甚大な被害が発生したところです。

国土交通省においては、近年は雨の降り方が局地化、集中化しており、全国のどこでも同様の豪雨災害が発生してもおかしくないとの認識のもと、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨を受けた「避難を促す緊急行動」の活動に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、岩手河川国道事務所では、北上川上流洪水予報・水防連絡会の構成市町長を対象に、市町長が行う避難勧告・指示の判断等に資することを目的に、出水時に国の河川管理者が提供する情報とその対応等について周知・確認を行うトップセミナーを開催することとしましたのでお知らせします。

1. 開催日時

平成 27 年 11 月 18 日（水） 9：30～11：00

2. 実施場所

岩手河川国道事務所 3階 災害対策室

3. 対象市町（北上川上流洪水予報・水防連絡会 構成市町）

盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、八幡平市、奥州市、滝沢市、雫石町、紫波町、矢巾町、金ヶ崎町、平泉町

4. 内 容

- 特別講話 「最近の豪雨災害事例から学ぶこと」
静岡大学 防災総合センター 牛山 素行 教授
- 情報提供、連絡事項（岩手河川国道事務所、北上川ダム統合管理事務所）
- 意見交換

5. そ の 他

一般傍聴は出来ませんので、予めご了承ください。

《発表記者會：岩手県政記者クラブ、東北専門記者會》

＜問い合わせ先＞

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目 2-2

電話 019-624-3166（調査第一課）

副所長（河川） ヤマダ ミツオ 山田 光雄（内線204）

調査第一課長 ヤマカゲ シュウジ 山影 修司（内線351）